

社会福祉法人室蘭言泉学園沿革概要

法人沿革概要

沿	革	概	要
昭和11年10月			・ 故辻本繁、モト夫妻が現在地に私立室蘭聾啞学院を設立する
昭和23年10月			・ ろう教育の義務制に伴い私立室蘭聾啞学校経営者辻本繁氏が同校を北海道に移管
昭和24年 6月			・ 私立室蘭聾啞学校校舎をそのまま利用し児童福祉法によるろうあ児施設室蘭言泉寮として北海道知事の認可を受け開設（定員70名）
			・ 初代寮長 古木ユリ氏就任
昭和26年 4月			・ 天皇陛下より事業奨励金として金一封を下賜される
昭和26年 9月			・ 児童居室、事務室、便所、浴場、読書室を増改築
昭和27年10月			・ 女子収容棟の増築（158㎡）
昭和28年 9月			・ 寮長 古木ユリ氏辞任。後任に二代寮長 辻本モト氏就任
昭和29年 9月			・ 食料庫新築（29.7㎡）
昭和30年10月			・ 厚生大臣の認可を得て社会福祉法人室蘭言泉寮に組織を改める
			・ 初代理事長 栗林テイ氏就任
昭和33年 8月			・ 鉄筋ブロック2階建167.27㎡（医務室、静養室、保母室等）を共同募金により増築
昭和34年 4月			・ 天皇陛下より優良施設として金一封を下賜される
昭和35年10月			・ 火災発生により寮舎の一部を焼失
昭和36年11月			・ 文化の日をとり辻本繁、モト両氏に北海道文化奨励賞を授与される
			・ 寮舎復旧工事着手
昭和37年 3月			・ NHKテレビ婦人の女性風土記（ろうあ児とともに）寮長全国に放送
			・ 寮舎復旧工事竣工（居室、浴室、事務室、食堂、調理室、便所等437.07㎡）
昭和37年 6月			・ 社会福祉法人室蘭言泉学園初代理事長 栗林テイ氏辞任
			・ 二代理事長 市来仲氏就任
			・ 遊戯室改修工事完成（遊戯室、応接室、便所等175.21㎡）
昭和37年 9月			・ 室蘭言泉寮後援会編成替えにより市内全町に役員を置く
			・ 初代後援会長 栗林テイ氏就任
昭和38年10月			・ 言泉寮にて東北北海道ブロック研究会議開催
昭和39年11月			・ 室蘭言泉寮開寮15周年記念行事実施
昭和41年 4月			・ 隣接民有地297.52㎡を買収
			・ 室蘭市所有地360㎡を買収
昭和41年10月			・ お年玉年賀葉書配分金を受け女子収容棟233.62㎡を新築
昭和42年 8月			・ 北海道知事の認可を受け室蘭言泉学園と改称
昭和44年 7月			・ 全国盲ろうあ児施設職員研修会を開催

昭和44年11月	・室蘭言泉学園開園20周年記念行事実施
昭和45年 9月	・日本自転車振興会補助金により言語聴能訓練棟及び訓練器具の整備完了（建坪100㎡）
昭和48年 7月	・養護施設わかすぎ学園開設（定員30名） ・初代園長 辻本モト氏就任
昭和50年 6月	・室蘭言泉学園児童定員を70名から35名に変更
昭和53年10月	・室蘭言泉学園後援会二代会長 大西傲子氏就任
昭和53年11月	・東北・北海道盲ろうあ難聴（幼）児職員研修会開催 ・室蘭言泉学園児童定員を35名から30名に変更 ・わかすぎ学園児童定員を30名から40名に変更
昭和56年 3月	・室蘭言泉学園短期生活教室の実践でNHK厚生事業団より奨励賞受賞
昭和56年 6月	・室蘭言泉学園短期生活教室の実践で全国に紹介される
昭和56年11月	・室蘭言泉学園三代園長 畠山智氏就任 ・わかすぎ学園二代園長 畠山智氏就任
昭和61年 4月	・室蘭言泉学園みのり作業教室開設
昭和62年 4月	・法人三代理事長 畠山智氏就任 ・室蘭言泉学園四代園長 山田富雄氏就任 ・わかすぎ学園三代園長 山田富雄氏就任
平成 2年 3月	・わかすぎ学園全面改築工事竣工
平成 2年 9月	・法人四代理事長 阿部幸雄氏就任
平成 3年 3月	・室蘭言泉学園大規模内部改修工事完了 ・室蘭言泉学園三代後援会長 栗林芳枝氏就任
平成 3年 6月	・東北・北海道盲ろうあ難聴（幼）児施設職員研修会開催
平成 6年 3月	・室蘭言泉学園生活付き添いボランティアが「障がいのある人と仲良し」学研発行で紹介される
平成 7年 3月	・室蘭言泉学園外壁及び屋根改修工事完了
平成 7年 6月	・法人五代理事長 山田富雄氏就任 ・室蘭言泉学園五代園長 板橋菊二氏就任 ・わかすぎ学園四代園長 板橋菊二氏就任
平成 8年 6月	・みのり作業所分場を地域に移設
平成 8年 9月	・東北・北海道盲ろうあ難聴（幼）児施設職員研修会開催
平成 9年 3月	・室蘭言泉学園児童短期入所事業開始（第二種社会福祉事業）
平成10年 1月	・在宅の心身障がい児を対象に第1回ふれあい交流 ぽこ a ぽこ を開催
平成11年 4月	・知的障害者自立促進援護事業（生活寮） つくし寮 運営開始
平成11年 5月	・わかすぎ学園 室蘭市こどもショートステイ事業 室蘭市委託事業開始
平成11年 6月	・室蘭言泉学園創立50周年記念事業実施
平成11年 7月	・わかすぎ学園 子育て相談夜間ホットライン 室蘭市委託事業開始

平成11年10月	・知的障害者自立促進援護事業生活寮 つくし寮 から知的障害者地域生活援助事業グループホーム つくし寮 に事業を変更
平成12年 2月	・わかすぎ学園札幌児童養護施設研究会苦情解決機関 しゃべるべ に参加
平成12年 4月	・わかすぎ学園 登別市子どもショートステイ事業 委託事業開始
平成12年10月	・知的障害者生活援助事業（グループホーム） 加藤ホーム 運営開始
平成13年 4月	・作業所 みのり を母恋北町に移転し運営開始
平成13年10月	・知的障害者生活援助事業（グループホーム） あびこホーム 運営開始
平成14年10月	・つくし寮 入居定員4名から5名に変更
平成15年 4月	・支援費制度による指定知的障害者短期入所事業所として北海道知事より指定を受け事業開始 ・支援費制度による指定知的児童短期入所事業所として北海道知事より指定を受け事業開始 ・支援費制度による指定知的障害者地域生活援助事業所として北海道知事より指定を受け つくし寮・加藤ホーム・あびこホーム 事業開始 ・わかすぎ学園 子育て短期入所事業 が制度改正により第2種社会福祉事業として事業開始
平成15年7～10月	・わかすぎ学園創立30周年記念事業実施
平成15年12月	・あびこホーム 利用定員4名から5名に変更
平成16年 4月	・北海道知事の指定を受け知的障害者デイサービス事業開始
平成16年 5月	・厚生労働大臣の認可を受け地域小規模児童養護施設 楓 事業開始
平成16年 6月	・法人六代理事長 板橋菊二氏就任 ・室蘭言泉学園六代園長 菅野登一郎氏就任 ・わかすぎ学園五代園長 菅野登一郎氏就任
平成16年11月	・社会福祉法人室蘭言泉学園評議員制度を導入
平成17年 2月	・指定知的障害者地域生活援助事業所として北海道知事より指定を受け みつるホーム 事業開始 ・（財）日本船舶振興会（日本財団）より助成を受け、ろう重複障がい者グループホーム みつるホーム 改修工事完了 ・共同生活援助・共同生活介護事業 ときわホーム 開設
平成17年 3月	・室蘭言泉学園移送用リフト付車両購入事業完了（財団法人中央競馬馬主社会福祉財団、社団法人函館馬主協会助成事業）
平成17年 4月	・重複障がい者グループホーム みつるホーム 整備事業完了（日本財団助成事業） ・わかすぎ学園 伊達市子どもショートステイ事業 委託事業開始 ・社会福祉法人室蘭言泉学園苦情解決制度導入 ・新会計基準採用に伴いIT機器を活用した会計処理システムを導入 ・知的障害者デイサービス事業所 げんせん 定員15名から20名に変更 ・地域生活援助事業所車両購入

平成17年12月	・短期入所事業所車両購入
平成18年 5月	・わかすぎ学園ボイラー更新工事完了（財団法人中央競馬馬主社会福祉財団、社団法人函館馬主協会助成事業）
平成18年 9月	・知的障がい者デイサービス事業所車椅子乗降装置付福祉車両購入事業完了（社会福祉法人清水基金助成事業）
平成18年10月	・障害者自立支援法の施行に伴い知的障害者デイサービス事業所を廃止 ・ろうあ児施設室蘭言泉学園が措置費制度から利用契約制度に変更 ・知的障害者デイサービス事業所の廃止に伴い日中活動センター「げんせん」を開設。新たに事業内容を生活介護事業所及び就労継続B型事業所最低定員20名として北海道より指定を受ける ・室蘭市の委託を受け相談支援事業を開始 ・相談事業の受託に伴い地域自立支援協議会の事務局運営を開始 ・室蘭市より住宅入居等支援事業を受託 ・室蘭・登別・伊達市から指定を受け日中一時支援事業を開始 ・障害者自立支援法の施行に伴い知的障害者生活援助事業が共同生活援助、共同生活介護事業に変更になり定員24名の事業所として新たな体制で事業を開始 ・障害者自立支援法の施行に伴い知的障害者短期入所事業及び児童短期入所事業が廃止になり新たに短期入所事業所「室蘭言泉学園」〔空床型〕として事業を開始
平成19年 4月	・小規模グループケア 桜 開設
平成19年 6月	・菅野施設長全国盲ろう難聴児施設協議会長に就任
平成19年 9月	・わかすぎ学園に浄化槽切替工事完了
平成19年10月	・全国盲ろう難聴児施設協議会全国研究・研修大会並びに東日本ブロック大会開催 ・盲ろう難聴児施設職員研修大会開催
平成19年11月	・共同生活援助、共同生活介護事業に ゆうわホーム を追加し24時間支援ホームとし24時間支援ホームを みつるホーム から ゆうわホーム へ用途変更。
平成20年 4月	・わかすぎ学園で北海道共同募金会から施設活動支援事業として普通乗用車を受配。
平成20年 7月	・日中活動センターで基盤整備事業障害者自立支援対策推進費補助金を受けトイレ他バリアフリー化及びシャワールーム設置工事完了
平成20年 8月	・相談支援室で相談支援体制整備特別支援事業自立支援対策推進費補助金を受け軽自動車を配置
平成20年11月	・わかすぎ学園で外壁・屋上改修工事完了 ・室蘭言泉学園で物品庫増改築工事完了
平成21年 3月	・法人基本理念の制定 ・共同生活援助、共同生活介護事業 ゆうわホーム を閉鎖
平成21年 4月	・共同生活援助、共同生活介護事業 まついホーム 開設

平成21年 4月	・日中活動センター就労継続支援B型事業の定員を10名から13名に変更
平成21年 6月	・室蘭言泉学園60周年記念事業実施
平成22年 3月	・室蘭言泉学園送迎車両購入 ・法人中期事業計画策定
平成22年 4月	・日中活動センター生活介護事業の定員を10名から15名に変更
平成22年 8月	・共同生活援助・共同生活介護事業 こやまホーム竣工
平成22年 9月	・共同生活援助・共同生活介護事業 まついホーム消防設備設置工事完了
平成22年10～11月	・室蘭言泉学園・わかすぎ学園・楓・桜第三者評価受審
平成22年12月	・共同生活援助・共同生活介護事業所 こやまホーム運営開始
平成23年 3月	・事務室改修工事完了
平成23年 4月	・室蘭市通所授産施設 あけぼのを本法人が室蘭市指定管理者として運営開始 ・あぶた福祉会からグループホーム そら・うみ2カ所を本法人共同生活援助・共同生活介護事業所に運営を移譲
平成23年 7月	・わかすぎ学園Cブロック改修工事完了
平成24年 3月	・わかすぎ学園室蘭市受諾事業、子育て相談夜間ホットライン事業終了 ・室蘭言泉学園全面改築工事竣工 ・共同生活援助・共同生活介護事業所 あびこホーム閉所 ・日中活動センター作業室の増床工事完了 ・共同生活援助・共同生活介護事業所 つばさホーム竣工
平成24年 4月	・室蘭言泉学園七代施設長 伊藤裕司氏就任 ・わかすぎ学園六代施設長 伊藤裕司氏就任 ・法人常務理事 菅野登一郎氏就任 ・法律改正により室蘭言泉学園の施設種別をろうあ児施設から障害児入所施設・障害者支援施設に変更 ・室蘭市通所授産事業所あけぼのを室蘭市障害者活動支援施設あけぼのに事業種別を変更し、新たに生活介護事業所及び就労継続B型事業に移行し、定員を生活介護20名・就労継続支援B型20名とした ・室蘭市基幹相談支援センター事業を受託し、相談支援室「げんせん」の名称を室蘭市障がい者総合相談支援室「げんせん」に変更。基本相談支援事業、計画相談支援事業、一般相談支援事業（地域移行・定着支援）として新たな体制で事業を開始 ・法人理事の役員定数を6名から7名に変更 ・法人評議員定数を1名増員し15名とした ・共同生活援助・共同生活介護事業所 つばさホーム開設 ・室蘭言泉学園落成式典挙行 ・共同生活援助・共同生活介護事業所事務所母恋北町2丁目4番14号へ移転
平成24年 6月	・共同生活援助・共同生活介護事業所 高砂ホーム開設

平成24年 7月 平成24年10月	・相談支援室障害程度区分認定調査業務受託（室蘭市） ・わかすぎ学園創立40周年開園記念行事実施 ・室蘭市障がい者虐待防止センター事業受託
平成24年11月	・あけぼの（指定管理事業）定員変更 生活介護10名・就労継続支援B型30名 ・あけぼの就労継続B型作業に公衆浴場 白鳥の湯 清掃・管理業務加わる
平成24年12月 平成25年 4月 平成25年 7月 平成25年 8月	・日中活動センター栗林商会よりリフト付福祉車両寄贈 ・共同生活援助・共同生活介護事業所 わかばホーム 開設 ・共同生活援助・共同生活介護事業所 ときわホーム 閉所 ・相談支援室で 室蘭市障害者理解促進事業 室蘭市より受託 ・共同生活援助・共同生活介護事業所 すみれホーム 開設
平成26年 2月 平成26年 3月 平成26年 4月	・日中活動センタートイレ増築工事完了 ・共同生活援助事業所 加藤ホームを老朽化により閉所 ・事業所名を、共同生活援助・共同生活介護事業所「げんせん」から共同生活援助事業所「げんせん」へ名称変更 ・共同生活援助事業所 ゆりホーム開設 ・共同生活援助事業所 クローバーホーム受贈 ・共同生活援助事業所 クローバーホームを開設 ・あけぼの事業追加及び定員変更 就労移行事業6名、生活介護事業10名、B型事業24名
平成26年 5月 平成26年 7月	・地域小規模児童養護施設 楓が転居 ・日中活動センター生活介護事業の定員を15名から20名に変更 ・共同生活援助事業所 わかばホーム・まついホームスプリングラー整備
平成26年 9月	・人材育成の取り組みにより、北海道産業人材育成企業表彰を北海道知事より受賞
平成27年 4月 平成28年 4月	・日中活動センター社会福祉法人清水基金平成26年度一般助成事業 ・地域小規模児童養護施設 鈴蘭 開設 ・共同生活援助事業所 いずみホーム開設 ・共同生活援助事業所 サンホーム（サテライト型）開設 ・共同生活援助事業所 コスモスホーム（サテライト型）開設 ・日中活動センターB型事業所で室蘭市より委託を受け高齢者戸別ゴミ回収事業を受諾
平成28年 5月	・板橋菊二氏が、相談役に就任 ・法人七代理事長 菅野登一郎氏が就任 ・伊藤裕司総合施設長が、常務理事を兼任 ・小規模グループケア 桜が転居
平成28年 7月 平成28年 9月	・あけぼの、日中活動センターの厨房を統合し食事提供を開始 ・共同生活援助事業所 クローバーホーム浴室改修工事終了

平成28年10月	・ 共同生活援助事業所 いずみホーム内に短期入所事業所を空床型として開設
平成28年11月	・ 日中活動センターで公益財団法人みずほ福祉助成財団より助成金を受け食事配送車両を購入 ・ 共同生活援助事業所 まついホーム・クローバーホームにパネルヒーター設置
平成28年12月	・ 成田淳子氏より、共同生活援助事業所へリフト付き福祉車両を受贈 ・ 日中活動センターで宅配専用車として軽自動車を購入
平成29年 4月	・ 法人評議員定数を15名から8名に変更 ・ 共同生活援助事業所 ガーデンヒルズ（サテライト型）開設 ・ 共同生活援助事業所 つくし寮を日中型支援から24時間型支援に変更
平成29年 5月	・ 日中活動センター生活介護事業の定員を20名から25名に変更
平成29年 9月	・ 法人監事数を2名から3名に変更 ・ わかすぎ、桜、楓第三者評価受審 ・ カフェとて開店
平成29年10月	・ 共同生活援助事業所 ゆりホーム及びわかばホームスプリンクラー設備工事完了 ・ 室蘭市障害者活動支援施設あけぼの移転改築のため施設整備工事着工
平成29年11月	・ 障害児入所施設室蘭言泉学園を一時避難所とする協定を室蘭市と締結 ・ 就労継続支援B型事業所 湘南しいたけ伊達市黄金にて開設
平成30年1月	・ 法人の公益的事業 資源再活用・映画上映会・ボランティアの育成の3事業を開始
平成30年 3月	・ あけぼの竣工 ・ 共同生活援助事業所 くるみホーム竣工 ・ あけぼの室蘭市の指定管理終了
平成30年 4月	・ 活動支援施設あけぼの開設 ・ 花ファクトリーあけぼの開設 ・ 医療ケアにも取り組む共同生活援助事業所くるみホーム開設
平成30年 5月	・ 活動支援施設あけぼの落成記念式典
平成30年 6月	・ 活動支援施設あけぼの ベーカリーあけぼの 開店
平成30年 7月	・ わかすぎ学園45周年記念行事
平成30年11月	・ 鈴蘭第三者評価受審
平成31年 2月	・ 共同生活援助事業所 コスモス（サテライト型）廃止
平成31年 4月	・ 地域小規模児童養護施設 はまなす（苫小牧養育センター）開設 ・ 共同生活援助事業所 さつきホーム開設 ・ 共同生活援助事業所 八丁平分室開設 ・ 日中活動センター 従たる事業所として白鳥台に就労継続支援B型事業所 食工房ふぁーすと開設（定員10名）
令和元年 5月	・ 日中活動センター 生活介護事業定員25名から30名へ変更 ・ 職員住宅受贈

令和元年 9～11月	・ 障害児入所施設室蘭言泉学園開設 70 周年記念行事
令和元年 10月	・ 共同生活援助事業所 つくし寮の定員を 5 名から 4 名に変更
令和元年 12月	・ 共同生活援助事業所 いずみホームの定員を 5 名から 7 名に変更
令和 2 年 1月	・ 障害児入所施設室蘭言泉学園 70 周年記念講演
令和 2 年 3月	・ 共同生活援助事業所 みつるホーム廃止
	・ 共同生活援助事業所 もみじホーム開設
	・ 共同生活援助事業所 わかばホームの定員を 6 名から 5 名に変更
令和 2 年 4月	・ 共同生活援助事業所 どんぐりホーム開設
	・ 共同生活援助事業所 ガーデンヒルズ廃止
令和 2 年 4月	・ 安全衛生委員会を廃止し、衛生対策委員会を設置
令和 2 年 6月	・ 短期入所事業所 すまいる 開設
令和 2 年 9月	・ 活動支援施設あけぼの B 型事業の定員を 26 名から 28 名に、生活介護支援事業の定員を 8 名から 6 名に変更
令和 2 年 10月	・ 共同生活援助事業所 サンホーム（サテライト型）廃止
令和 2 年 12月	・ 法人の公益的事業 雪かきボランティア開始
令和 3 年 4月	・ わかすぎ学園 星空ホーム開設
	・ わかすぎ学園車両購入
	・ わかすぎ学園未委託里親等トレーニング事業
	・ 共同生活援助事業所 みらいホーム開設
	・ 共同生活援助事業所 つくし寮受贈
令和 3 年 7月	・ 共同生活援助事業所 わかばホーム定員を 5 名から 6 名に変更
	・ 室蘭言泉学園車両購入
令和 3 年 8月	・ 菅野理事長が厚生労働大臣表彰受賞
令和 3 年 11月	・ 共同生活援助事業所 くるみホームに介護リフト導入（日本財団補助金）
	・ 楓車両購入
	・ はまなす車両購入
令和 4 年 7月	・ 共同生活援助事業所 ひかりホーム開設
令和 5 年 4月	・ 共同生活援助事業所 四ツ葉ホーム開設
令和 5 年 9月	・ e-sports 普及推進に関する協定を締結（北海道 e スポーツ連絡協議会様と一般社団法人登別室蘭青年会議所様）
令和 5 年 11月	・ わかすぎ学園創立 50 周年開園記念行事実施
	・ 韓国の「マーガレット社会福祉会」視察団訪問を受入れ
令和 6 年 3月	・ 室蘭市子ども発達支援センターの業務移管を受ける
令和 6 年 4月	・ 室蘭市子ども発達支援センターあいくる開設
	・ 室蘭市障がい者総合相談支援室「げんせん」 従たる事業所としてあいくる内に室蘭市障がい者総合相談支援室「げんせん」分室開設
	・ 苫小牧養育センター（鈴蘭・はまなす） 子どもショートステイ事業委託事業開始（苫小牧市、室蘭市、登別市、伊達市、厚真町）
令和 6 年 5月	・ あいくる放課後等デイサービス事業開始
	・ 韓国の「マーガレット社会福祉会」と姉妹施設協定締結

令和7年 3月	・コミュニティプラザは一もに一竣工
令和7年 4月	・コミュニティプラザは一もに一開設
	・相談支援室分室をコミュニティプラザは一もに一内に統合
	・韓国の「蔚山広域市ボランティアセンター」視察団訪問を受入れ